

重点項目(3か年計画)

- 1 利用者サービスの向上
- 2 経営基盤の安定化
- 3 採用・育成と働きやすい職場づくり
- 4 地域とのつながり
- 5 施設整備および環境整備

1 利用者サービスの向上

- ・本人・家族の意見を踏まえた行事の検討する
- ・家族を交えたサービス担当者会議を実施する
- ・新型コロナウイルス感染症対策を継続し、利用者の安全を最優先する
- ・Zoom面会を活用した多様な面会方法の実施と情報の共有および収集を行う
- ・医療対象者受け入れに向けた各種専門職種間会議を開催する(意見交換会)
- ・BCM・BCPに基づいた各事業の課題と再検討と計画の作成する
- ・研修を通じて虐待防止、事故防止の体制及び仕組み作りに全職員で取り組む

2 経営基盤の安定化

- ・各種事業目標稼働率を達成する  
特養:90% 短期:90% 通所:70% 認知症対応型通所:85%
- ・毎月の経営会議(第4月曜)での動向確認と対策の検討 超過勤務・水光熱費の動向を確認する
- ・法人の倫理綱領を職員に周知する
- ・複数の職員にリスクマネージャー研修に参加させる

3 採用・育成と働きやすい職場づくり

- ・適正配置化の推進  
(正職員と非常勤の業務を明確にし、適正配置を確定する)
- ・職能要件に基づくチャレンジプランの作成をする
- ・無資格者を法人の初任者研修に参加させる
- ・ICT推進会議を踏まえた業務整理をする
- ・意見交換会を一般職に広げる
- ・スマイルカードを拡充する
- ・優良紹介会社を選定する

4 地域とのつながり

- ・コロナ禍での地域との連携行事の工夫再興する  
(春:桜見・夏:納涼祭 秋:防災 冬:餅つき)
- ・食事サービス連動して見守りや服薬確認など更に拡充する  
(朝食・昼食・夕食ごとのサービス内容考案する)
- ・家族支援の視点から地域社会資源を探る
- ・地域・行政・医療・介護保険事業所とのさらなる連携強化する

5 施設整備と環境整備

- ・今後の施設整備計画を指定管理者の府中市と協議進める
- ・感染症対応の備品の整備と環境づくりを行う
- ・緑地化計画の検討をする
- ・ご家族との憩いスペースの設置を検討する